

校歌

作詞 荒瀬 端

作曲 原田 彦四郎

一 酒垂の 山のすがしき

文の祖 鎮まりまして

恵まるる 吾が学び舎に

惜しみなき 日こそ重ねぬ

国府 国府 吾等が母校

二 南の 海は展けて

春を呼ぶ 潮さやげば

若人の 夢はふくらみ

日に年に 吾等は弾む

国府 国府 吾等が母校

三 そのかみの 国府のゆかり

ゆかしさを その名にとりて

敷山の たけき心を

一筋に きほひ立ち立つ

国府 国府 吾等が母校